

烏丸光広

能面作品展

70歳を過ぎてやっと、面を彫って、
彩色をする。毛描きをする。
その時々様々な経過を楽しめるようになりました。



中将



甘柘榴悪尉



増女

4/17 ~ 5/8
sun 17 ~ sun 8

作家在席日: 4/17・29・30 5/8

烏丸由美小品展

4/7 ~ 4/16
thu 7 ~ sat 16

作家在席日: 4/7・9・16

コロナ禍で始めた新
シリーズ「シシ・ア
ザイン+プラス」を
お見せしたいです。

会場: サロンドロワイヤル京都本店

烏丸光広能面作品展



怪士



武悪



蛇



鬼

photos:KENJI MATSUISHITA

2022年4月17日(日)～5月8日(日)

近年、烏丸の作り出す面（おもて）はさらに洗練され、魂がこもり、鋭く優しく、雅な気品を漂わせながらも、たいへん迫力のある作品が次々と生み出されています。今回は新作10点での構成です。この機会に是非ご高覧ください。



烏丸光広(からすまる・みつひろ)

1949年兵庫県生まれ。京都市立芸術大学美術学部彫刻専攻科終了。能楽師、故河村晴夫氏に師事。兵庫県川西市在住。先祖は室町時代の北家彫楽家。

烏丸由美小品展



シン・デザイン+プラスシリーズn.5-メムリンクと、
2021.10.02(土)5cm.カンパウリ110000、インクにアクリル顔料の具



シン・デザイン+プラスシリーズn.7-メムリンクと、
2021.7.30(土)5.5cm.カンパウスに黒墨、インクにアクリル顔料の具



シン・デザイン+プラスシリーズn.11-アユウグーと、
2021.7.30(土)5.5cm.カンパウスに黒墨、インクにアクリル顔料の具



シン・デザイン+プラスシリーズn.13-メムリンクと、
2021.10.02(土)5cm.カンパウリ110000、インクにアクリル顔料の具

photos:KENJI MATSUISHITA

2022年4月7日(木)～16日(土)

コロナ禍の中で始めた新シリーズ「シン・デザイン+プラス」を展示いたします。これは、日本の伝統的なデザインにポップで卓越した色彩を注ぎ込み、そこに絵画のルーツとなる中世美術のエッセンスを加えたもので、東洋と西洋、絵画とデザイン、そして歴史と現代という3つの要素が互いに紡ぎ合い融合して新しい形となって表現されます。



Karasumaru Yumi

大阪市生まれ。京都市立芸術大学美術学部卒業。イタリア国立ポローニャ美術アカデミー卒業。90年代初めから活動拠点をイタリアに移し、日本、欧米で個展、グループ展など多数。ストーリーテラー等のパフォーマンスにも定評がある。

www.karasumaru.net



三条 Miyako	京都 Kyoto	H	W
新地 Shinji			
三条 Miyako	大宮 Omiya		

サロンドロワイヤル京都本店

Salon De Royal Kyoto

京都市中京区水屋町通御池上る上樺木町502

502 Oke-dori-Hamizutaki-cho,Kiyamichi-dori,Mikugyo-ku,Kyoto-shi, Kyoto

・地下鉄東西線「市役所前駅」徒歩3分
・京阪本線「三条駅」7分

入場無料 AM11:00-PM7:00

ごあいさつ

コロナとの戦い、そして現実になってしまった戦争。不穏な状況を取り囲む日常。

そんな難しい時期ではありますが、世界中の人々の幸福と平和を祈りながら烏丸光広能面作品展、烏丸由美小品展をサロンドロワイヤル京都本店にて開催いたします。皆様のお越しを心よりお待ちしております。

烏丸光広 (からすまる みつひろ) 能面師、彫刻家。

1949年兵庫県生まれ。京都市立芸術大学美術学部彫刻専攻科終了。能楽師、故河村晴夫氏に師事。兵庫県川西市在住。先祖は室町時代の北家藤原家。

近年、烏丸の作り出す面（おもて）はさらに洗練され、魂がこもり、鋭く優しく、雅な気品を漂わせながらもたいへん迫力のある作品が次々と生み出されています。本展は新作10点での構成です。この機会に是非ご高覧くださいませ。

光広のことは - 70歳を過ぎてやっと、面を彫って、彩色をする。毛描きをする。 その時々様々な経過を楽しめるようになりました。

烏丸由美 (からすまる ゆみ) 美術家。

大阪市生まれ。京都市立芸術大学美術学部卒業。イタリア国立ボローニャ美術アカデミー卒業。90年代初めから活動拠点をイタリアに移し、日本、欧米で個展、グループ展など多数。ストーリーテラー等のパフォーマンスにも定評がある。www.karasumaru.net

今回は、コロナ禍の中で始めた新シリーズ「シン・デザイン+プラス」を展示いたします。これは日本の伝統的なデザインにポップで卓越した色彩を注ぎ込み、そこに絵画のルーツとなる中世美術のエッセンスを加えたもので、東洋と西洋、絵画とデザイン、そして歴史と現代という3つの要素が互いに紡ぎ合い融合して新しい形となって表現されています。

烏丸由美小品展 2022年4月7日(木) から16日(土) まで

作家在廊日・4月7日、9日、16日

烏丸光広能面作品展 2022年4月17日(日) から5月8日(日) まで

作家在廊日・4月17日、29日、30日、5月8日

会場・サロンドロワイヤル京都本店 Salon De Royal Kyoto

京都市中京区木屋町通り御池上ル上樵木町502

入場無料 AM 11:00 – PM 19:00

Tel. 075-211-4121